



ケマンソウ (タイツリソウ)

[華鬘草 (鯛釣り草)]

春緑 / 多年草 / 地被類等 / 草本植物 / 外来種・園芸品種



科名 ケシ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い

長い花茎を弓状に伸ばし、ハート形の花を1列に吊り下げる。外側の2枚の花弁はピンク、先端の2枚は白、優美さと可愛らしさを感じる花。桃、赤、白の花があり、ユーモラスな形からタイツリソウ (鯛釣り草) とも呼ばれる。全草に有毒なアルカイドを含むので注意する。



Memo

花は「高山植物の女王」と呼ばれるコマクサに似ている。ケマンソウの仲間では砂礫地に生育する。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸 花期					■								
🍒 果実					(花茎とともに切除する)								
🌿 紅葉													
🌱 施肥			■					■					
✂️ 剪定												■	

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強	○		弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

寒さには強いが、強い日差しと乾燥は苦手。樹の下など夏の日差しを避ける場所が適地。日の当る場所では夏の期間遮光するとよい。暑さが厳しい場所では、早めに枯れ、休眠することが多い。

剪定

花が終わりかけた茎は早めに切除する。いつまでも残しておくと、病虫害の原因になりやすい。冬は地上部が枯れるので、秋に枯れてきたら根際から切除すると美観を保てる。

病虫害

病虫害は少ないが、新芽や茎にアブラムシが発生することがある。